

第20回 ぐんま情報化フォーラム

情報化月間  
40<sup>th</sup>  
Anniversary

GUNMA INFORMATION FORUM

大震災に学ぶ

# 危機管理

前橋テルサ2階ホール

2011年10月27日(木) 13:15~16:30

入場無料

## 講演 I

陸上自衛隊第12旅団  
副旅団長兼相馬原駐屯地司令  
1等陸佐

むとう まさみ  
武藤 正美



### ■ テーマ

「東日本大震災において  
情報が果たした役割」

### ■ 概要

国として対処すべき危機には、大規模な「自然災害」、福島第1原発での水素爆発のような「事故」、地下鉄サリンに代表される「事件」、そしてわが国への直接・間接的な侵略「事態」の4区分がある。陸上自衛隊第12旅団は、3月11日の発災直後から約3ヶ月以上にわたって福島県の災害派遣を担い、未曾有の「自然災害」と原発「事故」が複合した危機に対処した。本講演では、第12旅団の福島県での活動状況について報告するとともに、危機対処における情報の意義について考察したい。

### (略 歴)

1983年 防衛大学校理工学研究所(宇宙通信工学)修了  
防衛庁技術研究本部において誘導機器の研究開発に従事  
1995年 陸上幕僚監部教育訓練部教育課  
教育訓練プログラムの開発に従事  
2003年 第32普通科連隊長  
上田埼玉県知事に委嘱された委員として、埼玉県国民保護計画の策定に参画  
2006年 陸上自衛隊研究本部主任研究開発官  
ネットワーク中心の作戦に関する研究を担当  
2008年 第2師団幕僚長  
ネットワーク中心の作戦に関する部隊実験を担当  
2010年 現職

## 講演 II

株式会社日立コンサルティング  
テクニカルディレクター

かとう まこと  
加藤 誠



### ■ テーマ

「事業継続性を向上する  
業務基盤の確立に向けて」

### ■ 概要

企業等の組織は、社会に対する製品・サービスの提供という重要な役割を果たしており、その継続は、自組織だけの問題ではありません。近年、防災対策から進んで、「被災時等に企業組織の重要な業務を許容内で継続する」事業継続計画の策定が取り組まれておりました。この3月の東日本大震災において未曾有の災害が発生した結果、この事業継続に向けた取り組みの、更なる強化・推進の必要性が叫ばれております。この新たな教訓を踏まえて、今後の企業・組織における事業継続の取り組みの方向性についてお話しします。

### (略 歴)

1983年 株式会社日立製作所入社 システム開発研究所  
1999年 同社ビジネスソリューション事業部  
2006年 株式会社日立コンサルティング

### (著書等)

「月刊総務 BCP・BCM」解説連載  
(ナナ・コーポレート・コミュニケーション社)  
「マルチメディアシステム」第10章分担執筆  
(辻井重男・酒井義則編著 昭晃堂)  
発明協会 平成14年度関東地方発明表彰神奈川県知事賞 受賞

GISA

主催/社団法人群馬県情報サービス産業協会

お問い合わせ先/社団法人群馬県情報サービス産業協会 事務局 TEL.027-226-7165

後援/経済産業省関東経済産業局、群馬県、前橋市、一般社団法人 情報サービス産業協会、上毛新聞社、群馬テレビ(順不同)



## ごあいさつ

社団法人群馬県情報サービス産業協会 会長 **秋山 方**

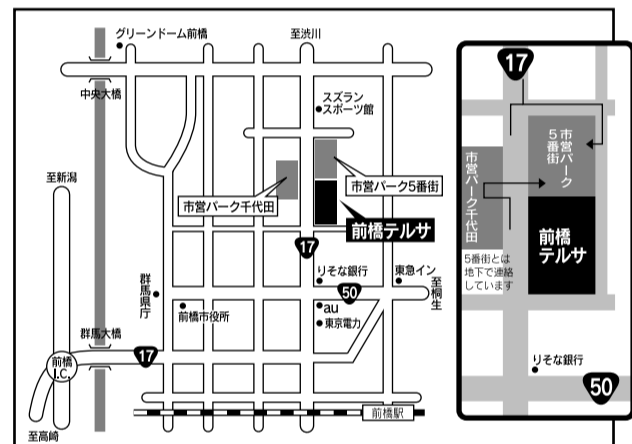
3月11日に発生した東日本大震災で被災された皆さまに改めて謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地における一日も早い復旧、復興に向けた様々な活動に力強く取り組まれている方々へ心から敬意を表します。東日本大震災は、企業が大規模災害やテロ、感染症のパンデミック（世界的大流行）などに備え策定している「事業継続計画（BCP）」の想定をも超え、十分に機能しなかったことが後から分かってきました。企業の間では、今回の震災を契機に同計画を見直し、危機管理体制を再構築する動きも広がっています。

私たちが携わる情報サービス産業は、予期せぬ事態においても安定的にサービスを提供できる体制に更に改革し、維持することが、以前に増して強く求められてきています。また、常に進化し続け高度化するIT技術を活用し、より高度なサービスを提供するためには、高い技術力・業務知識を持った技術者の育成が課題です。さて、群馬県情報サービス産業協会は、県内情報サービス企業が業界の振興並びに地域の情報化を推進することを目的として設立し、以来、IT革命の恩恵を地域社会に浸透させ、情報化支援を通じて県内産業の活性化にいささかなりとも貢献しているところです。今回で20回を迎える「ぐんま情報化フォーラム」は、「大震災に学ぶ 危機管理」をメインテーマとして、2部構成となっています。講演Ⅰは、陸上自衛隊第12旅団副旅団長兼相馬原駐屯地司令の武藤 正美（むとう まさみ）氏に「東日本大震災において情報が果たした役割」と題してお話していただき、講演Ⅱでは、日立コンサルティングテクニカルディレクターの加藤 誠（かとう まこと）氏に「事業継続性を向上する業務基盤の確立に向けて」と題してお話していただきます。このフォーラムが地域産業の活性化と県民の一層の豊かさの実現に少しでも寄与できれば幸いに存じます。最後に開催にあたり関係各位のご厚情に心からお礼申し上げます。

## ■プログラム

12:30	受付開始
13:15~13:30	開会式
13:35~15:00	講演Ⅰ
15:10~16:30	講演Ⅱ

## ■会場ご案内図



■会場／前橋テルサ 2階ホール(駐車場無料) ※駐車券を受付へ提示してください。

〒371-0022 前橋市千代田町2-5-1 TEL.027-231-3211

※お車でお越しの方は最寄りの市営パーク5番街(5Fにテルサ入口があります)・市営パーク千代田をご利用ください。

## ■ぐんま情報化フォーラム参加申込書

当日参加自由

第20回 ぐんま情報化フォーラムに参加ご希望の方は、下記に必要事項を記入の上、ファックス又はE-mailでお申し込みください。

(入場券は発行いたしません。自由席となります。申込者が定員を超えた場合は入場お断りのご連絡をいたします。)

[企業・団体名]	[業種]
[参加者氏名]	
[住所]	[Eメール]
[TEL]	[FAX]

# GISA

**FAX.027-226-7164 E-mail:gisa@sunfield.ne.jp**

主催／社団法人群馬県情報サービス産業協会

お問い合わせ先／社団法人群馬県情報サービス産業協会 事務局 TEL.027-226-7165